

方小だより
令和8年度
校長室

笑顔いっぱい



ALTシェルビー先生

2学期に入り、新しくALTのシェルビー・マーシャル先生が来てくださいました。イギリスからこの夏に日本に来られました。方上には、毎週金曜日に来て、3年生から6年生の外国語の時間に指導をさせていただきます。また、給食の時間には、1年生から6年生まで各教室で一緒に給食を食べます。シェルビー先生は、まだ日本に来たばかりで日本語を勉強中です。子供たちとコミュニケーションをとりながら、1日も早く日本での生活に慣れてほしいです。

初日の授業では、シェルビー先生の年齢、好きな食べ物、嫌いなもの、好きなテレビ番組などを英語で紹介をしたあと、クイズを出しました。子供たちはよく聞き取っていて、クイズに正解していました。その他にも質問をして楽しい時間を過ごしました。



トイレのスリッパ大作戦!

1学期、全校児童のあいさつがどんどんよくなり、児童朝会でも、毎回、褒めてきました。しかし、トイレのスリッパはきちんと並べられているときと、乱れているときがあり、いつ見てもきれいに並べられている状態ではありませんでした。すると、6年生が「どうすれば、きちんとスリッパがそろえられるか」についてクラスで話し合い、1学期終業式に呼びかけてくれたのです。スリッパに自分たちが描いたキャラクターなどの絵を貼り付け、それがそろえるような工夫をしてくれたのです。そして、給食後にトイレに点検に行き、各階のスリッパがそろっていたかの放送を毎日してくれています。スリッパに貼り付けているイラストは、ひとつひとつラミネートをしています。はじめに貼り付けたときには、すぐにはがれてしまっ、イラストが落ちてしまっていました。そこで、再度、どうすればはがれないか試作し、工夫をしてきました。6年生が学校の課題に向き合い、自分たちの考えや働きかけで、学校生活をよりよくしていこうとがんばってくれていることが、私は何よりうれしいです。

6年生の呼びかけやスリッパのかわいいイラストの効果もあって、トイレのスリッパがきちんと並んでいることが増えてきました。6年生の努力が、全校児童一人ひとりの心に響き、スリッパをきちんと並べるという行動に表れています。学校生活の中にある課題に対し、「気づき、考え、行動する」気持ちが芽生え、みんなでよりよくなろうと成長している方上っことです。



スクールヘルパーさん ありがとうございます

昨年度より、スクールヘルパーとして佐野佐知子さんが週1回程度、図書室の整備に来てくださっています。

図書室の本がいたんでいたら修理をしたり、本の種類ごとに並べかえたりして、子供たちが使いやすい図書室にしてくださいました。また、季節に合ったコーナーをつくって、子供たちが本に興味をもつよう工夫をしてくださっています。今月は、新着図書のコーナーもできています。廊下のおすすめコーナーはおばけの特集で、とてもかわいいフェルトの飾り物が登場しています。

1学期に5年生が行ったステップアップテスト、6年生が行った全国学力・学習状況調査の質問紙の中に1日あたりの読書時間の問いがありました。その結果からは、県や国の平均値より読書時間が短い結果が出ています。スクールヘルパーの佐野さんの印象では、方上の子供たちは、読書が好きな子が多いそうです。このところ雨の日も多くて、図書室を利用する子も多いです。どんな本を借りているかぜひ聞いてみてください。

